

バイオマス利活用施設の概要 [愛知県田原市 一般廃棄物]

作成日：平成 20 年 3 月 10 日

作成者：NPO 法人東海地域生物系先端技術研究会

	【施設名称】 田原リサイクルセンター炭生館
	【事業主体】 グリーンサイトジャパン(株)
	【所在地】 愛知県田原市
	【運転開始年】 平成 17 年
原材料および利用量	一般廃棄物（可燃ごみ）16,000t/年
生産物（種類）	炭化物 1,200t/年
利用方法	炭化。製鋼会社に燃料代替品等として販売。
導入目的・経緯	たはらエコガーデン構想の廃棄物リサイクルプロジェクトの一環として導入。環境保全と廃バイオマスの持つエネルギーの利用。民間の資金、技術、経営能力を活用（PFI 事業）。
設備仕様	60 t / 日 流動床式炭化炉
稼働状況	
経済性関連データ	
導入効果	可燃ごみの処理に伴い生ずる温室効果ガス発生量を 5 割以上削減できる。バイオマス利活用優良表彰農林水産大臣賞、愛知環境賞金賞を受賞。
運営上の課題	より高品質の炭の製造。 施設で使用する電気の全量を風力でまかないたい。
備考・参考資料	NEDO：バイオマスエネルギー導入ガイドブック